



職員の思い

兼 農林課長
兼 農業委員会事務局長
松本 裕樹

新たな試み

新しい年が明けてから早くも1カ月が過ぎ、2月(如月)になりました。

暦の上では、3日が節分、4日が立春この日以降は春ということになります。が、如月の語源の由来と言われる「着更着」(寒さで着物を更に重ねて着る)をする日もまだまだ続くため、春の陽気が待ち遠しい今日この頃です。

私が所属している農林課は、農業林業部門と道の駅三笠の施設管理、農業委員会事務局では農業委員会総会の運営や農地の権利移動に関する業務など行っています。

農業を取り巻く状況はTPPをはじめ

め、後継者不足、耕作放棄地の増加など多くの課題を全国的に抱えています。

このような中、三笠市では新たな農業の取り組みとして東京、名古屋、大阪、タイ王国から三笠メロンの収穫を中心とした農業体験ツアーを旅行会社のイオンコンパス(株)と連携して開催しました。三笠の農産物のおいしさと食の安全・安心を伝えることができ、来ていただいた多くの方から好意的な評価をいただきました。

これまで、このようなツアーの受け入れを行っていなかったため、新たな体験型農業の試みであり、今後三笠の農業に期待が持てる取り組みと考えています。

国の地方創生事業を活用して、東京浅草の商業施設「まるごと」に「ぽん」や三笠メロンを輸入している「イオン香港」で三笠の農産物のPR活動を行い、また、タイで高視聴率の旅番組の海外ロケで、人気タレント2人が案内役として三笠に入り、市立博物館や鉄道記念館、達布のぶどう畑などの撮影と農業体験を行い、この様子はタイで3週にわたり放映されました。今年、タイからの観光客に期待するところですが、まだまだ工夫の余地もあり、スタッフとともに知恵を絞る努力していきたいと考えています。そのほか三笠の玄関口である道の駅

三笠では、昨年度の利用者数が68万人を超えました。

これまでドライバーの休憩場所として利用されていましたが、隣接して商業施設、温浴施設、パークゴルフ場などができたこともあり、訪れる方の利用目的や人の流れも変わってきました。

現在、農産物の直売や自家製ソフトクリームなど販売している「食の蔵」の増設工事を行っており、さらに新しい「食」のお店がゴールデンウィークに開店する予定です。

どのようなお店が出店し商品が販売されるのか、新しい食がスタートすることを私自身楽しみにしています。多くの皆さんに新しくなった道の駅に足を運んでいただきご利用いただければと思います。

私は今の仕事を通じて、農村景観、ワインナリ、農産物などの地域にある資源を磨き上げるとともに、うるおいと安らぎを与えてくれる森林の保全と自然災害に強い山づくりを推進して参りたいと考えています。

むすびに、本格的な寒さを迎える中、健康にご留意いただきますようご祈念申し上げます。

保育所・児童館 臨時職員募集

【職種・人員】臨時保育士・若干名

【応募要件】保育士資格をお持ちの方

【採用予定日】4月1日

【試験方法】面接

【勤務日】月～土曜日(日曜日、祝日は休み)の中で5日間

【勤務時間】

▼午前7時～午後7時のうち実働時間7時間45分

▼午前8時30分～午後1時30分：実働時間4時間

▼午後2時～6時

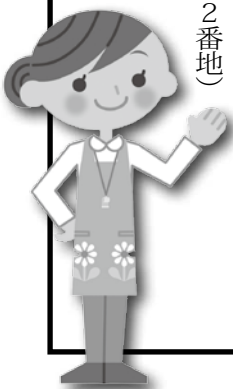
以上のいずれか希望する時間

【応募方法】市が指定する履歴書を子ども子育て支援係で受け取り、添付書類を添えて持参または郵送してください。

【添付書類】保育士免許の写し

【提出期限・時間】2月17日(金)午前8時30分～午後5時

【提出・問合先】福祉事務所子ども子育て支援係 ☎ 3995 (〒068-2192 三笠市幸町2番地)





三笠高校情報

【問合先】三笠高校事務係

☎④2200

製菓部&日糧製パン 共同開発のクリスマスケーキを販売

昨年12月、製菓部と日糧製パン(株)が共同開発したクリスマスケーキ「シャルロット・オ・ポム」が販売されました。

ココアスポンジの上にレモンと赤すぐりの2種類のムースを重ね、みかさワインに漬け込んだリンゴをトッピングした色鮮やかなケーキは、全道の日糧製パン取扱店で予約販売し大変好評でした。

また、11月から生徒がイオン三笠店やAコープ三笠店をはじめ市外取扱店の店頭でも試食販売や商品のPRを行いました。



新メニュー
MIKASA赤ワイン牛丼

パン甲子園グランプリチーム 東京で販売研修

1月9日から11日まで、パン甲子園でグランプリチームとなった調理部3年の吉本まいさん、2年の得田菜菜さん、道仙美鈴さんが東京都板橋区の「ハッピーロード大山商店街」でパンの販売研修を行いました。

この研修は、昨年10月に開催された「パン甲子園 in いわみざわ」のグランプリの副賞で、グランプリ作品「三笠で産まれた畑のフォカッチャ」をはじめ北海道産小麦を使用したパンを販売しました。

肌寒い天気でしたが多くの方が来店し、予定時刻より早く完売することができました。

また、販売研修の後には十勝に本店を構えるパン店「満寿屋商店」東京店を訪れ、地元食材にこだわったパン作りを学ぶなど、多くのことを体験できた研修となりました。



高校生食堂「まごころきっちゃん」

【日時】2月5日(日) 午前11時～午後2時(ラストオーダー午後1時30分) 【場所】まんぶく食堂

協

働

の

まちづくり

こんな取り組みを
行っています



弥生地区連合町内会



【問合先】企画調整課企画係 ☎②3182

今回は、弥生地区連合町内会を紹介します。

弥生地区連町では、これまで弥生共同浴場前広場の植花活動や、冬期間は特に外に出る機会が少なくなることから体力維持や健康づくりのための健康増進体操教室など行ってきました。

このほか、市で取り組んでいる三笠ジオパークを学び普及につなげようと歴史を学ぶ取り組みなども開催しました。